

鹿児島市議会議員

# なかはら力 ちから

## 議会報告 vol.21

【略歴等】

1973年8月14日川上町生まれ  
2012年初当選（現在2期目）  
総務消防委員、建設委員、都市整備対策特別  
委員会副委員長などを歴任。  
所属委員会：建設委員会、議員運営委員会

6月  
議会

### 6月補正 シニア定期・児童クラブ整備など、中原力 議員個人質疑

第2回定例会は、6月29日の最終本会議にて、約9億9,468万円の補正予算や条例その他の議案など、全ての案件について議決・承認され、閉会しました。

歳出の主な内容は、西伊敷など17施設の児童クラブの整備、新入学学用品費の支給単価の増額や65歳以上のシニア定期券の創設などに使われる予定です。また、私達の会派が提出した「教育予算の拡充を求める意見書」が全会一致で可決されました。

私は、個人質疑を行い、地域の課題等を含め当局に質問しました。また、今議会より、建設委員会と議員運営委員会に所属することになりました。今後も、地域の皆様とともに、安心・安全で利便性の高いまちづくりに精一杯取り組んでまいります。



■ 個人質疑中の中原力議員。

個人  
質疑

### 救急安心センターの整備を！

私達が急なケガや病気になった際、救急車を呼ぶべきか判断に迷った場合に、短縮ダイヤル「#7119」を使用して相談に応じる救急安心センター事業。消防庁でもこの事業の全国展開を進めていることから鹿児島市での整備等について伺いました。消防局長の答弁では、「潜在的な重傷者の早期発見、救急車の適正利用に資するものと考えている。県や県内の消防本部等とも協議してまいります」との事でした。

最近では、救急車をタクシー代わりに使う事例も少なくないと聞いていますので、今後、早期の整備に向けて取り組んでまいります。

### 障がい者の雇用について

従業員50名以上の民間企業、国や自治体に障がい者の雇用を義務付ける、障がい者雇用率制度について質疑を交わしました。鹿児島市に義務付けられた法定雇用率は2.3%、教育委員会が2.2%となっていますが、市立病院と教育委員会で未達成という事が明らかになりました。

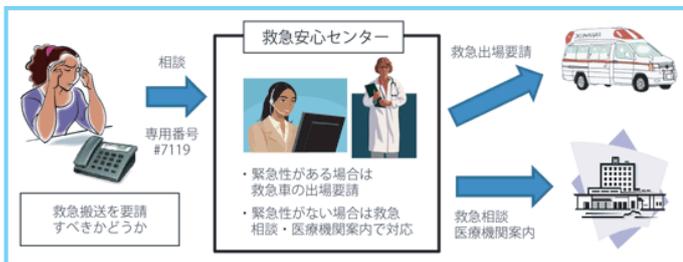
行政は民間に対し模範と成るべき、早期に法定雇用率の達成をされるよう要望しました。

### 吉野・川上地域のまちづくり

乙女塚配水池西側の区域における仮住居件数は、28年度末で93件、最長で6年8ヶ月ということが明らかになりました。

これを受けて、仮住まいをされている方々はいつごろまでに戻れるのかと質問したところ、道路やライフライン等が整備された後、31年度にかけて順次可能になる予定のようです。

今後、予定通りに戻れるように事業の動向を注視してまいります。



■ 救急安心センター事業のイメージ（消防庁HPより）

# 市政報告

06月  
議会号

〒892-8677  
鹿児島市山下町11-1  
鹿児島市議会社民・市民フォーラム控室  
電話：099-216-1438  
FAX：099-226-1019  
<http://www.sdp-kagoshima-city.org>

## ■市電全線利用導入・「シニア定期券」の創設 ～市電・市バスの新たな経営健全化策～

鹿児島市交通局は、新たな経営健全化計画策として、市電の全線利用の導入とシニア定期券の創設に取り組むことになりました。

これまで、騎射場経由（1系統）か鹿児島中央駅前経由（2系統）のいずれかの系統を選択しなければなりませんでしたが、全線利用によりすべての電停、系統で乗り降り自由となります。

また、割安なシニア定期券の創設により、敬老パスの交付対象外の

### ■■ シニア定期券について ■■

対象者：満65歳以上（上限はなし）  
通用区間：全線（市電・市バス）  
料金：5,100円/月（身障者3,360/月）  
施行日：平成30年1月1日（予定）

65歳以上の活用を促し利用者の利便性向上と料金の負担軽減を図り増収に繋げたいのが狙いです。シニア定期券の増収見込みとして、年間で990万円を見込んでいます。

## ■子育て施策の充実を！～児童クラブ整備・新入学学用品費の支給単価の増額～

「子育てするなら鹿児島市」を掲げ、各種子育て施策に取り組んでいる鹿児島市は、今回の議会で、児童クラブ等の整備や新入学学用品費の支給単価の増額を決定しました。

児童クラブの整備等については、開所で春山第三を含む4クラブ、施設の改修や修繕等で西伊敷第二を含む17クラブになります。

就学援助事業の充実については、「新入学学用品費」の支給単価が増額

	「新入学学用品費」 (円)		
	平成28年度	平成29年度	増額分
小学校入学分	20,470	40,600	20,130
中学校入学分	23,550	47,400	23,850

	市設置児童クラブ待機児童数等の状況（吉野・川上地域）		
	平成28年度	平成29年度	増減
児童クラブ数	9	11	2
利用児童数	448	509	61
待機児童数	50	30	△20

されることになりました。※表参照  
これからも、子育ての量と質の改善に向けて取り組んでまいります。

### 地域

【左】吉野兵六ゆめまつりの様子。  
【右】吉野2丁目、川上墓地への入口付近の道路の段差が解消されました。



【下】下田団地入口付近にある消火栓。陥没気味で道路の通行や付近の家に振動が伝わるなど課題がありました。

